

南風原町女性デジタル教育・就労支援事業【南風原町】

個別事業費	7,835 千円
交付金額	3,375 千円

地域の実情と課題

【地域の実情】

沖縄県は一人当たりの県民所得が全国最低水準であり、ひとり親家庭出現率は全国1位という厳しい状況にある。特に母子家庭は、母親の就労による収入が男性より低い状況もあり、生活困窮に陥りやすいという課題があり、本町では、経済的支援や就労のための支援を行っている。

【課題】

令和3年度に行った町民意識調査では、職場における男女の差として、賃金・昇進・昇格や人事配置を上げる声が比較的高まっている。女性が離職せず働き続けられるために必要なこととして、労働時間の短縮や休日の増加など働きやすい労働環境を上げる声が高まっていることから、女性の活躍推進、多様な働き方や生活の安定と自立の支援が求められていると考える。

目的・目標

【目的】

女性の活躍推進、多様な働き方や生活の安定と自立の支援を目的に、柔軟な働き方が可能で、市場価値の高いデジタル人材の育成を行う。また、デジタル分野で懸念されている、実践経験も育成と、一貫して行うことで、就労まで繋がるデジタル人材教育を実施する。

【目標】〇は実績

全コンテンツ受講完了: 70%/21人 (76%/23人)

就労率: 70%/21人 (10%/3人)

事業の特徴

1. PC・Wi-Fiの貸与

パソコン、Wi-Fiの貸出支援も行うことで、経済状況、パソコン・ネット環境に左右されない受講環境提供

2. 就労体験

デジタル分野で懸念されている、実務経験を積むための、実践の場の提供

連携団体

プロポーザルで選定した民間企業

事業の効果

女性デジタル人材の増加、所得向上、女性の多様な働き方に繋がる環境の提供を行うことができた。

(受講参加者: 30人)

講座受講完了数: 23人

キャリア相談者数: 22人

就労体験: 19人

就労数: 3人

今後の課題

1. 受講者の希望する様々な働き方やデジタルスキル等にあわせた就労支援やプログラムの提供ができるよう、検討していく必要がある。

2. 早期に就労や就労支援を必要としている層への事業の周知を関係機関と協力し、実施する。

事業の概要

事業内容

貧困や生活上の困難に直面する女性や、家事育児等で働き方に制約がある女性を優先に、市場価値が高く、柔軟な働き方が期待できる、デジタル分野のスキル習得のためのデジタル人材育成を実施。また、全プログラム終了後に、キャリア相談、就労支援(実務経験を積むための、実践の場の提供等)も行うことで、教育から就労まで一貫した支援を行う。また、パソコン、Wi-Fiの貸出支援も行うことで、経済状況、パソコン・ネット環境に左右されない、デジタル人材育成・就労支援を行う。

プログラム

期間	内容
8月中旬	キックオフミーティング ・受講前説明会、交流会 ・PC、Wi-Fi貸与
8月下旬－9月中旬	IT基礎研修 ・ビジネス基礎 ・オンライン業務ツール 等
9月下旬－10月下旬	インサイドセールス講座 ・基礎実践講座
11月	就労体験 ・メール、テレフォンアポイントメント ・インバウンド対応 等
12月－3月	就労支援 ・個別面談 ・案件獲得支援(クラウドソーシングサービスの登録支援等)

プログラム概要

目的 | 就業に必要なデジタルスキルを習得します。スキル習得から就労支援までを一貫して行い、女性の活躍推進を支援します。

内容 | IT基礎研修、インサイドセールス講座、就労体験など

期間 | 【デジタルスキルアップ講座】
2024年8月17日(土)～2024年12月
【就労支援】
講座終了後～2025年3月末

日時 | 毎週土曜日10:00～16:00

定員 | 80名 ※応募多数の場合は抽選となります。

場所 | オンライン

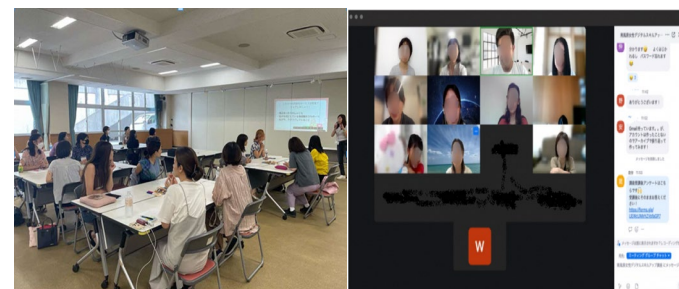
Swipe left >>>

②インサイドセールス講座
週1回1時間×6回合計6時間

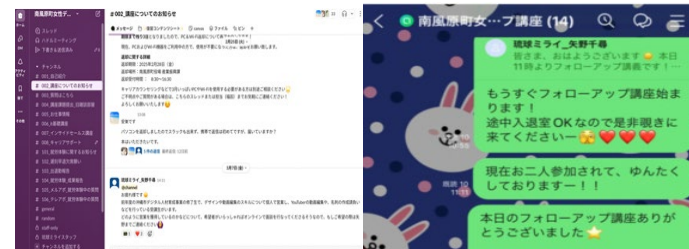
デスクワーク型営業「インサイドセールス」のスキルを習得します。
収入アップに向けて基礎や実践で学んでいきます。

Swipe left >>>

プログラム



受講の様子



コミュニティ

その他

1. アーカイブ動画

オンタイムで受講できなかった方や復習用に、アーカイブ動画を配布することにより、受講しやすい環境を提供

2. フォローアップ講座・コミュニティー形成

離脱防止対策として、フォローアップ講座の開催や、LINEのオープンチャットやSlack等を活用し、受講生・講師がコミュニケーションをとりやすい環境を提供